

人生は、終わりなき舞台。

# 演劇×自分史

第5弾

2024年1月28日(日)

14時

20分前  
開場



作・演出=有門正太郎  
 (有門正太郎プレゼンツ主宰)

台本は3チーム同じ。  
 でも、演出やキャストでどう変わる？

- 出演**
- 大人チーム
  - 白木千鶴
  - ねたろう
  - やすひろ
  - ひろこ
  - 松葉栄子
  - 井戸田典江
  - 中高生赤チーム
  - くのももか
  - かいり
  - 出口さくみ
  - 谷口瑞希
  - 神原佑衣
  - 中高生青チーム
  - みお
  - こころ
  - さーや
  - みなぎ
  - ゆうり
  - アシスタント
  - 服部哲郎
  - すぎつらまこ

大人1チーム、中高生2チームが、一つの台本を演じます！

## 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

●3チームの上演時間、舞台転換、上演終了後のトークタイム含め、  
 おおよそ90分程度を予定しています。

助成=一般財団法人地域創造



- ・一般 1,000円
- ・【学生の特典】  
 小中高生 500円

※税込 | 全自由席 | 未就学児入場不可

# もういいっかい！

男子うるさい

俺は、ちゃんと主張してますよ

鳥になりたい

今度は、女子トイレで

そう、夢見る年頃

漕いでるか？漕いでるよ

これね、コケなんだけど

みんなて飛ぼうか

プロの演出家と市民によって、物語や人物を演じる「演劇」と自身の人生を見つめ直す「自分史」の、コラボレーション企画、第5弾。2016年から始動したこの企画は、コロナ禍を経て、舞い戻ってきました。今回は、市民参加者のエピソードを元にプロットを作り、一つの台本を創作。それを、大人6名、中高生それぞれ5名、計3チームが演じます。人生経験豊富な大人の諦めと潔さ。それを目撃する、中高生の若者たち。どこまでが実話で、どこまでが作り話か。愛くるしい個性派メンバーと『演劇×自分史』をお楽しみください。

# もっとうっかい!

主催・問合せは公益財団法人かすがい市民文化財団

message from



「もう一度、もう一回」、好きな歌や映画、ゲームや人生「もう一度」となる事ありますよね？そのような気持ちも込めて「もういっかい！」をタイトルにしました。  
この街に住む人たちの自分史の断片を、中高生が演じる。  
過去の話？現代？未来？どこまでホントで、どこまで創作？ ホントって一体何？ 記憶は曖昧ですよね。  
同じ台本でも役者、演出でどこまで違う世界が作れるのか？ 乞うご期待です。  
今回は、新たな試みも盛り沢山の演劇×自分史をお楽しみ頂ければ嬉しいです。  
そしてこの公演があなたの自分史の一ページになりますように。

## ■ 作・演出 = 有門正太郎 (俳優・演出家・劇作家)

1975年生まれ、福岡県北九州市出身。俳優として様々な全国ツアー公演に参加する傍ら、2005年より「有門正太郎プレゼンツ」を始動。作・演出も務め全国でワークショップ活動も行う。

撮影:浅田政志

## ■ 料金 = ●一般1,000円 ●学生・特券 小中高生 ¥500

※税込、全自由席、未就学児入場不可  
※前売り完売の場合は、当日券の販売はありません。お早めにお求めください。  
※車イスでご来場予定の方は、ご購入の際にお申し出ください。  
※開演後は各席へのご入場を制限させていただく場合がございます。

## ■ 発売日 = 2024.1.6 (土) ~

## ■ 取り扱い

- 窓口
  - 文化フォーラム春日井2F・チケットカウンター 9:00~17:00 (月曜休館、祝休日の場合は翌平日)
  - 春日井市東部市民センター2F・事務局 9:00~17:00
- Web/電話予約
  - かすがい市民文化財団 [www.kasugai-bunka.jp](http://www.kasugai-bunka.jp) TEL.0568-85-6868

## 演劇 × 自分史プロジェクト

「演劇をつかって自分史で遊ぶ!」をキーワードに、市民とともに「自分史」の魅力を再発見するプロジェクト。2016年からスタートし、第5弾からは「若者と、自分史を通して未来を見る」ことを目的に、新たな装いを模索中。10代~70代の16名が「答えはない、だから楽しい」を合言葉に、演じます。